

***** 新しく着任した14名の先生方を紹介します!! *****



【上野 達之介 先生】(1の1)

①秩序があつて
②個々の子どもたちが安心して発言できるクラスづくりをめざして頑張ります。
よろしくお祈いします。

【三谷 悠也 先生】(5の1)

★子どもたちと一緒に、頭と体をたくさん使い、一日でも早く、“夢叶える玉小”に貢献できるように頑張ります。よろしくお祈いします。



【富沢 敬司 先生】(通級教室)

★玉村町の子どもたちが、毎日明るく元気に自信をもって生活できるようお手伝いしたいと思います。よろしくお祈いします。

【飯野 聡子 先生】(4の2)

★広い校庭と大きな校舎。元気いっぱい玉村小の皆さんと過ごせることを楽しみにしています。精一杯頑張りますので、よろしくお祈いします。



【荒木 奈緒美 先生】(保健室)

★子どもたちの笑顔が大好きです。心と体が健やかに安心して学校生活が送れるように、保健室からお手伝いしていきます。よろしくお祈いします。

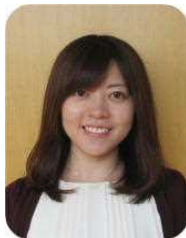


【石井 知宏 先生】(学校事務)

★早く玉村小学校に慣れて、学校のために役立てるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお祈いします。

【平野 智子 先生】(給食)

★玉村町での給食の仕事は初めてですが、早く慣れて頑張りたいと思います。よろしくお祈いします。



【岡田 知佳 先生】(給食)

★給食センターで、安心・安全な給食づくりを頑張りたいです。玉小のみなさん、どうぞよろしくお祈いします。



【長尾 由衣 先生】(あゆみ1組)

★これからたくさん子ども達とかかわりをもって、玉村小学校の良いところをたくさん知りたいです。よろしくお祈いします。



【掛川 剛志 先生】(2の2)

★とても元気でパワフルな玉小のみなさんと、楽しく勉強ができるよう一生懸命がんばってまいります。よろしくお祈いします。

【瀬間 浩子 先生】(あゆみ)

★私の子どもたちも卒業した玉小です。私も元気に、楽しく過ごしたいです。これからもよろしくお祈いします。



【熊川 享子 先生】(学校支援)

★職員室での仕事を中心に先生方のお役に立てるよう精一杯頑張ります。玉小のみなさん、よろしくお祈い致します。



【佐藤 佳代 先生】(あゆみ)

★これから子どもたちと接し、補助していくことで、少しでも成長を助けることができると思っています。よろしくお祈いします。



【リオナ ゲイル先生】(ALT)

★ジャマイカから来たリオナです。先生方がとても温かく迎えてくれて、子ども達も人なつっこく勉強も頑張っているの、私も毎日楽しいです。これからもよろしくお祈いします。

本年度の教育構想の概要図

学校経営のキーワード

- ①組織力の再構築 ②授業力の向上 ③道徳科 ④自己有用感・肯定感 ⑤成果の実感 ⑥主体的、対話的、深い学び ⑦子どもに返る ⑧家庭との連携 ⑨連携情報の共有化 ⑩謙虚で寛容

スローガン **学校・家庭・地域が総力をあげて「夢叶える玉小」を創造しよう**

経営の重点とその具体策

確かな学力を育成するために

- ① 楽しく分かる授業づくり
- ② 学習習慣・生活習慣の定着
- ③ 言語活動の充実
- ④ 外国語活動の充実
- ⑤ 特別支援教育の充実
- ⑥ 生活科・総合的な学習の工夫
- ⑦ 学年・学校行事の工夫・改善
- ⑧ 校内研修の充実

豊かな人間性を育成するために

- ① 温かな学年学級づくり
- ② 道徳科の確実な実施
- ③ 人権福祉教育の充実
- ④ 特別活動の改善・充実
- ⑤ 生活習慣づくりの充実
- ⑥ 読書習慣の向上・定着化
- ⑦ キャリア教育の充実・改善
- ⑧ 積極的な生徒指導の充実

心身の健康と体力向上のために

- ① 体力の向上
- ② 健康教育の充実
- ③ 安全教育の充実
- ④ 潤いのある学校づくり



全ての教育活動の基盤としての「学校力」の向上を目指す

信頼される学校
(行き甲斐)

安心できる学校
(居甲斐)

活力ある学校
(やり甲斐)

【教師力の向上】

- 腕を磨き続ける教師
- 学年・学級経営の充実
- 授業力の向上
- 教科担当制の推進
- 強固で柔軟な組織力
- 通級教室の充実と連携推進

【地域とともにある学校】

- 学校支援・地域支援の充実
- 柔軟な相談体制
- 地元愛・愛校心
- タイムリーな情報発信
- 幼保小中、児童館連携

【組織マネジメント】

- 経営参画・経営改革
- 適切な教育課程管理
- ワークショップ型研修
- 業務改善の推進
- 人事評価の適正運用
- 服務規律の確保
- 意思統一
- やりがいのある職場づくり

子どもと共に歩む新たな三学期制

主体的・対話的で深い学びの具現化 ↔ 学びの連続性をつくる ↔ 子どもと共に歩む三学期制

◎ 学期に応じた学びの段階(ステージ)と長期休業による学びの連続性を生かした教育活動を展開する。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← めあてをつくり、実践しよう →				← 実践を重ね、自己を深めよう →				← 自己の成長を実感し、次につなげよう →			

- ⇒ 新たなくりとなり、子ども達や家庭への啓発と意識付けを学校通信等で確実にを行う。
- ⇒ 通知票の評価は必然的に増えることとなるが、玉小としての適切な評価伝達を共通理解、スムーズな移行ができるようにしていく。
- ⇒ 学期末という節目と長期休業への学びの連続性の意識化を確実にさせるために、これまで取り組んでいた「連絡カード」の有効性を生かして、児童の振り返りと休業中のめあて設定の機会を工夫する。
- ⇒ 休み明けテストの実施については、実施効果の検証も含めて、止める方向で検討する。
- ⇒ 無駄がなく、効果的で、効率的で、魅力的な玉小スタイルの3学期制の企画、運用を工夫する。

制にしたいと考えます。第2号で「学校教育目標」と「目指す子ども像」「学校像」をお示ししたので、その部分の図と説明は省きますが、教職員一丸となって玉小の教育を推進していきますので、保護者の皆様、ご家族、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしく申し上げます。今後配布する学校要覧で詳細はご確認ください。

こうちょうのひとりごと

■表面には新しく玉小に着任した先生方を紹介しました。もうお一人、通級指導教室から3の1担任として校内異動をした「井野仁詞先生」を紹介いたします。井野先生ですが、玉小への着任は3年前です。着任してすぐに通級指導教室の先生の一員として特別支援教育を担当。これまでの3年間は通級指導教室で職務を果たしてきました。今回は、井野先生の若さと通級で培ったきめの細かい指導力を見込んで、学級担任をすることとなりました。新着任者と同様に抱負についてお聞きしましたので紹介します。



【井野 仁詞 先生】(3の1)

★通級の担当を3年間していたため、玉小での担任は初めてですが、これまでの経験を活かし、フレッシュな気持ちで、チャレンジ精神で頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。

【お詫び】前号の神倉先生のお話の掲載の中で、「転校した青木めいさ」と記載してしまいましたが、「青木みゆ(美夢)さん」の間違いでした。訂正してお詫びいたします。ホームページのデータは修正しました。名前はきちんと過去の名簿を確認しないと駄目ですね…。申し訳ありません。

←経営のキーワードは、教育活動を推進するに当たって、本校の教職員が絶えず意識して取り組んで欲しいことです。

←重点と具体策は、知徳体の3つの柱で考えてあり、それぞれに、どんな取り組みするのか具体策を示しています。

←学校そのものの「学校力」を高めて行きます。スローガンの「夢叶える玉小」とともに、3つの学校像に近づくかと、下に掲げる「教師力の向上」「地域とともにある学校創り」「教職員による組織マネジメント」を推進します。

←本年度より三学期制に移行され、玉小独自のステップアップが図れるようにできればと考えます。めあてを自覚し、実践を重ね、自己の伸長を実感し、次の学年につなげる。このような積み上げができる三学期